

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	老年看護学実習Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2学年	学期及び曜時限		教室名	各実習施設
担 当 教 員	田村 美紀	実務経験と その関連資格	病院等で計8年勤務 看護師		
《授業科目における学習内容》					
老年期にある対象の健康上の問題を総合的にとらえ、看護実践できる基礎的能力を習得する。					
《成績評価の方法と基準》					
実習指導者による行動目標の達成度評価表、実習生の出席状況、実習報告会の評価などによる総合評価とする。					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
《授業外における学習方法》					
事前学習、課題学習を行う。					
《履修に当たっての留意点》					
臨床現場でしか学べない多くの知識・技術・態度を身につける機会です。実習をより実りあるものにする為に学内での授業・実習をしっかり受講し、事前準備を万全にして臨んでください。					
実習プログラム					
実習期間 時間数	2021年 11月22日～12月10日 合計90時間				
実習の目的	健康障がいをもつ老年期にある対象の身体的・精神的・社会的特徴について説明できる。 対象の健康問題をとらえ、問題解決思考をふみ、看護過程の展開ができる。 老年期にある対象の問題解決に必要な社会的資源の活用について説明できる。				
実習の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1)対象の病態生理・治療・合併症について知る。 2)対象に応じたコミュニケーションを図る。 3)対象の成長発達課題を知る。 4)健康障がいによりおこりうる対象の看護上の問題を抽出する。 5)対象に応じた援助計画を立案する。 6)対象に応じた援助計画を実施する。 7)実施した援助をふりかえり評価・考察をする。 8)対象に必要な社会資源の活用について考える。 9)対象を取り巻く多職種の役割・連携を知る。 10)医療チームの一員としての自己の役割を考え、連絡報告相談をする。 				